

# Chapel NEWS

チャペルニュース

## クリスマスおめでとうございます

ある男性が、寒い朝に、地面にうずくまっている白い小鳥を見つけたそうです。そっと手の中に包み込むと、寒さにやられたのでしょうか、ぶるぶると震えているのが伝わってきます。部屋に連れ帰って温めてあげると、かわいい小鳥は指や肩に乗ってさえずり始めました。

それで飼い主がわかるまで預かってあげようと、まずは餌を買いにペットショップに行きました。話を聞いた店員さんから「こちらを見てもらえますか」と、あるコーナーに案内されました。そこには飼い主の方が、ハンドメイドで作った迷子のペットを捜すポスターが貼ってあります。迷い出たかわいいペットをなんとか見つけたい、そんな切実な思いが伝わってきました。

ペットショップから戻ってきて、驚きました。小鳥の前で、鳥かごを組み立てて完成すると「ここに入りさえすればもう大丈夫なんだ」と言わんばかりに、小鳥は自分から鳥かごに入ってしまったのです。きっと前の飼い主に大切にされていたのでしょう。男性はそんな小鳥を見ながら、きっと飼い主のもとに戻りたいだろうなと思ったそうです。

私たちはこの小さな鳥のようです。私たちが愛して、大切に守ってくださる神さまのところから、迷い出てしまいました。でも自分で帰ることはできません。神さまは私たちを捜し求めて、神の子イエスさまを天から送られました。イエスさまは私たちを捜して、神さまの愛のもとに戻すために、クリスマスに生まれてくださったのです。

あなたはひとりぼっちで小鳥のように震えていませんか。不安になっていませんか。暖かい神さまの愛のもとに、戻らなければなりません。戻すためにおいでくださった、イエスさまをぜひ知っていただきたいと願います。

「人の子(イエス・キリスト)は、  
失われた者を捜して救うために来たのです。」

聖書 ルカ19章10節

